



くわの実 読書会開催のご案内

新緑の輝く季節となりましたが、皆様にはいよいよ「清栄のこととお喜び申し上げます。さて、下記の通り読書サークル「くわの実」より定期読書会のお知らせです。読書とともに、連休の楽しいお話などもお聞かせください。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

【スキップ】

北村 薫 【新潮文庫】

まどろみから覚めたとき、十七歳のへわたしは、二十五年の時空をかるがる飛んで四十二歳のへわたしに着地した。

それは九月、大雨で運動会の後半が中止になった夕方、わたしは家の八畳間で一人、レコードをかけ目を閉じた…。目覚めたのは桜木真理子四十二歳。夫と十七歳の娘がいる高校の国語教師。わたしは一体どうなってしまったのか。

SF作品において、タイムトラベラーは夢の存在ではないでしょうか。

北村薫の【時と人】三部作、「スキップ」「ターン」「リセット」の中から、今回は「スキップ」を取り上げます。

未読の方も、講師の中村先生が分かりやすく解説して下さいますので、お気軽にいらして下さい。



きたら 薫

(1949年)

埼玉県北葛飾郡杉戸町生まれ。早稲田大学第一文学部卒業。大学在学中はワセダミステリクラブに所属していた。

その後は母校である埼玉県立春日部高等学校の国語教師をしながら覆面作家としてデビュー。1991年に『夜の蝉』で第44回日本推理作家協会賞を受賞。これを機に、素性を明らかにした。2009年、『鷲と雪』で第141回直木賞を受賞。

国語教師時代の教え子にラームズの片桐仁、演劇集団キヤラメルボックスの西川浩幸がいる。また、高校・大学を通

しての後輩である折原一や、ワセダミステリクラブの後輩である歌人、藤原龍一郎との親交が深い。

※参考文献として、「ターン」「リセット」を取り上げる予定です。

【講師】中村 登喜子先生
元湘南学園小学校教諭

在職中よりくわの実に関わり、退職後から現在まで講師を引き受けてくださっています。丁寧な解説がとても好評です。

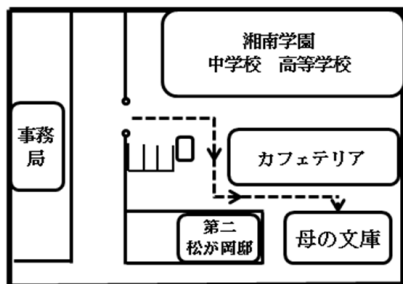


内容が変更になる場合があります。ご了承下さい。

開催日

2019年6月18日(火)
午前10時～12時頃を予定
※途中入場可、予約不要です。

読書会の後に、カフェテリアで昼食会を予定しています。参加できる方はラボカードをご持参の上、ぜひいらして下さい。



場所：母の文庫